

# 「十勝農商工連携部会」会員募集のご案内

2025年3月吉日  
(一社)北海道中小企業家同友会とかち支部  
十勝農商工連携部会 部長 小田 琢一  
帯広市東2条南5丁目  
TEL 0155-22-3611

## 【2025年度 十勝農商工連携部会活動方針案(一部抜粋)】

設立15周年 生まれ変わった農商工連携部会～先進的な取組実践で、豊かな地域づくりに貢献致します。

- (1)農商工連携だからこそ出来る埋もれた価値を活かした新商品・新サービスの創出を行います。
- (2)基礎的な技術や農商工連携の事例研究を学びます。
- (3)他組織との共催・連携を積極的に行い、地域発展に寄与致します。
- (4)地域の方々への各種支援制度の情報提供、そしてご相談受付やコーディネート活動を行います。
- (5)十勝に住んでいる人が安心して暮らせる幸せな地域づくりを支えます。

2025年度十勝農商工連携部会では、下記の4つのグループでの活動を予定しています。  
是非ともご参加くださいますようご案内申し上げます。

<研究会例会>…部会内の各研究会が主催する、部会例会とは別の勉強会。部会員であればもちろん参加大歓迎です。

会費

年会費 10,000 円(予定。1社につき)

対象

北海道同友会とかち支部会員企業の会員本人およびその社員

## 2025年度 研究会活動方針・計画案(一部抜粋)

### (1)農村観光研究会 (代表世話人 梅村 智秀)

十勝管内で農泊・民泊事業を広げる取り組みを中心に活動します。  
収穫などの農業体験や飲食事業、その他の十勝らしいアクティビティなど、農泊・民泊に関連するサービスをご提供いただける方、アイデアをお持ちの方など、幅広く連携して活動を展開します。

### (2)新市場・新ビジネス開拓研究会 (代表世話人 岩本 聖史)

フードバレーとかち推進協議会や、とかち地域活性化支援機構など他団体が実施する活動にも積極的に連携、協力することで、新たな事業創出を目指します。

- (1)首都圏・大都市圏や海外への視察研修、市場調査に加え、展示販売や商談会への参加など積極的に取り組みます。
- (2)「売れるものづくり」を意識して新商品・新サービス開発に取り組みます。
- (3)補助事業など行政等の支援策の情報収集、情報共有に取り組みます。

### (3)畜大パートナーズ (代表世話人 藤田 恵)

十勝唯一の国立大学である帯広畜産大学を核として連携を目指す研究会です。  
大学と企業の連携を生み出し、強化することで課題解決や新たな産業の創出を目的とします。  
また、学生と同友会会員企業の交流を推進し、学生の十勝への定着を目指します。

### (4)ソーシャルファーム研究会 (代表世話人 大石 富一)

農商工+「福」の連携で、高齢者や困難を抱える人たちの就労や生きがいづくりの場を生み出すだけでなく、交流人口の増加を目的とした勉強会を行います。十勝におけるソーシャルファームのあり方を研究し、担い手不足の解消に貢献します。誰もが生きがいをもって暮らせる「共生社会」を目指し、社会課題解決のための取り組みを展開していきます。

※各方針案等は総会前時点のもので、今後一部変更となる場合があります。お含みおきくださいませ。

お問い合わせは同友会事務局 担当:末武 (電話:0155-22-3611)まで

## 2025年度十勝農商工連携部会 ご登録申込書 同友会FAX/0155-22-3612

### □十勝農商工連携部会に登録を申し込みます

(下記のなかからご所属を希望する研究会を1つ以上お選びください。(複数選択可))

農村観光研究会

新市場・新ビジネス開拓研究会

畜大パートナーズ

ソーシャルファーム研究会

会社名

役職

お名前

【部会で学びたいテーマなどございましたら、ご記入ください】